

第1章 総論

1 計画策定の趣旨

医療計画は、医療法第30条の4の規定に基づき、地域の実情に応じた医療提供体制の確保を図るために策定するものです。

本県では、1988年に第1次佐賀県保健医療計画を策定し、以来、7次にわたり計画の改定を行い、県民が安心して良質な医療を受けることができるよう、効率的かつ効果的な医療提供体制の構築に取り組んできました。

2013年4月の第6次計画の策定以降、本県においては、総人口の減少や高齢者数の増加など人口構造、疾病構造等が変化している他、団塊の世代が全員後期高齢者となる2025年や、後期高齢者の数がピークを迎える2035年を見据えた新しい医療提供体制の構築が求められています。

こうした変化を踏まえ、第7次計画の策定に先立ち、2016年3月には、病床の機能ごとに2025年の医療需要と病床の必要量を推計し、効率的かつ質の高い医療提供体制の構築に向けた施策の方向性を示した佐賀県地域医療構想を策定しました。

また、医療分野と密接に関係がある介護分野においては、各市町において、在宅医療・介護連携推進事業の実施をはじめ、地域包括ケアシステムの構築が求められています。

このような状況を踏まえ、現在の第7次計画を見直し、新たに第8次佐賀県保健医療計画を策定するものです。

2 計画策定の基本方針

2025年に団塊の世代が全員後期高齢者となり、2035年にその後期高齢者の数がピークを迎えます。また、2040年には団塊ジュニア世代が高齢者となるなど、今後、人口の高齢化が急速に進展する一方、生産年齢人口の減少が加速することが見込まれます。

現在の佐賀県の医療提供体制は、医療機関数、病床数、医療従事者数が人口1人当たりで全国平均を上回っていることや、中核病院・基幹病院が県内に分散立地しており、患者からのアクセスが良いなど、比較的良好な体制です。

しかし、この体制は、人口増加社会の中で構築されたものであることから、今後の人口減少社会に対応できる医療提供体制へスムーズに転換していく必要があります。また、「病院で治す医療」だけでなく、「地域全体で治し支える医療」が強く求められています。

地域から求められている医療が確実に提供される体制を作ることは、「人を大切にする」県政の視点からも重要です。

また、新型コロナウイルス感染症対応で顕在化した課題等（感染症対応と救急医療や外来診療等の両立等）を踏まえた医療提供体制を構築していく必要があります。

○2つのビジョン

- 1 人口増加対応型医療提供体制から人口減少対応型医療提供体制へ
- 2 病院完結型医療提供体制から地域完結型医療・介護連携提供体制へ

○2つのアプローチ

- 1 「データ」と「現場の生の声」の双方から「佐賀の特徴（強み・弱み）をつかむ」
- 2 計画最終年度の2029年度のみならず、2040年度以降の「佐賀の未来をみる」
- 3 情報通信技術（ICT）の活用を通じた医療分野のデジタル化の推進
- 4 新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた医療提供体制の構築

3	計画期間及び位置づけ
---	------------

1 計画の期間

この計画の期間は、2024年度から2029年度までの6年間とします。

介護保険事業（支援）計画との整合性を確保するため、在宅医療に関する事項は、2026年度に必要な見直しを行う他、医師確保、看護師確保等その他の事項についても、計画策定後の状況の変化に応じて、適宜見直しを図ります。

2 計画の位置付け

この計画は次のような位置付けを持ちます。

- (1) 医療法第30条の4第1項の規定に基づく医療計画であり、本県における保健医療行政の基本方針です。
- (2) 次に掲げる計画と関連性を有し、整合性の確保を図ったものです。
 - ・第9期さがゴールドプラン21（佐賀県高齢者保健福祉計画、佐賀県介護保険事業支援計画）
（2024～2026年度）
 - ・第4期佐賀県医療費適正化計画（2024～2029年度）
 - ・第4次佐賀県がん対策推進計画（2024～2029年度）
 - ・第3次肝疾患対策推進計画（2024～2029年度）
 - ・第2期佐賀県循環器病対策推進計画（2024～2029年度）
 - ・第7期佐賀県障害福祉計画（2024～2026年度）
 - ・第3期佐賀県障害児福祉計画（2024～2026年度）
 - ・佐賀県自殺対策基本計画（2018～2027年度）

- ・佐賀県アルコール健康障害対策推進計画(第2期)(2023~2027年度)
- ・第3次佐賀県健康プラン(佐賀県健康増進計画)(2024~2035年度)
- ・第3次佐賀県歯科保健計画(ヘルシースマイル佐賀21)(2024~2035年度)
- ・佐賀県感染症予防計画(2024~2029年度)
- ・佐賀県結核予防推進プラン(2018~2024年度)